

総会開催にあたって

平成28年度理事会は、昨年6月より業務を引き継ぎ、住民の皆様のご理解、ご協力をいただき執行してまいりました。誠に有難うございました。

全理事、監事より心から御礼申し上げます。

ここに平成28年度の業務につきまして報告致します。また次年度の管理組合業務につきましても審議のほどよろしくお願い申し上げます。

1 屋内共用部排水管(台所系統)更生工事(第30回通常総会 第3号議案)

工事期間平成28年11月から平成29年4月で、屋内共用部排水管(台所系統)更生工事を計画通りFRPライニング工法で行いました。排水規制などご協力ありがとうございました。

なお、工事の影響で、例年2月に実施している排水管清掃の時期が4月にずれました。また、工事の20年保証の条件及び費用を勘案し、台所系統の雑排水管については最初の高圧洗浄のみとなり予備日のトローラー(手動式工法)による洗浄は行いません。

2 トータル会計システムの導入(第30回通常総会 第4号議案)

収納会計業務について、トータル会計システムを導入しました。入出金の収支管理、各銀行口座の残高管理、通帳の保管等を日本総合住生活株式会社(以下「JS」という。)が行いました。また、毎年の通帳名義の変更手続きがなくなる等事務は軽減されましたが、伝票の確認、各会計予算の管理等通常の事務については例年通り慎重に対応しました。

3 マンション総合保険(5年掛け捨て)の更改について

平成29年6月30日で満期を迎えるマンション総合保険の契約更改について、損害保険各社から説明を聞くなど、補償の内容や保険料について検討を行いました。結果については、第4号議案で提案します。

4 ペット問題について

昨年の通常総会で議論されたペット問題について、アンケート調査を行いました。規約改正やルール策定の策定は難しいという結果になりましたが、ペットにより迷惑を被っているという意見が多かったことから、ペットを飼育している人に対し共同生活の秩序維持に関する協定第6条に基づき勧告を行いました。

5 高齢化対策について

- ・包括支援センターこれまさから講師を招き、認知症サポーター養成講座を開催しました。
- ・また、高齢者地域支援連絡会へ理事会から参加することにしました。
- ・災害時要支援者名簿について、理事長、副理事長、渉外理事及び消防理事の4名でグループ分けをし、災害発生時に要支援者の安否確認や避難を支援することとしました。また、是政地区を担当している民生委員との情報交換を行いました。